

第1回 三重県立白山高等学校「学校運営協議会」概要

令和2年6月24日(水)

欠席者なし

1. あいさつ

学校長 3月から、新型コロナの影響で登校できない状況が続いていた。4月8日に始業式、入学式を予定していたが5日間遅らせやっと13日に入学式を終えることが出来た。その後、14日に1日だけ登校し、また臨時休校を5月8日まで続けることとなった。その中でICTを活用して何とか生徒とつなげたいと、5月上旬に96%の生徒たちがつながり、ほとんどの生徒が学校とつながってもらえ嬉しく思った。オンデマンド方式であるが教科指導の方も5月第二週くらいから実施できた。毎日SHRがあることで何もない日常から少し学生という気持ちを持ってもらえよかったのではないかと。6月1日からはコロナ対策をしながらほぼ元通りに近い形で進めることが出来ている。今年、色んなことが初めてのことで皆さんにもご苦勞をお掛けするが、頑張っていきたいと思っている。よろしくお願いいしたい。

県教委 今年度は例年と違う形でスタートすることになった。一番心配だったのは、児童・生徒のみなさんのこと。三重県高校教育課では、オンラインで今年度スタートし、生徒の皆さんへのアンケート調査で「楽しみにしていた」、「心待ちにしていた」という声も頂いている。地域の皆さんと連携しているところが白山高校のすばらしい所だと思っている。学習指導要領が令和4年度から新しくなる。そこには探究的な学びというものがあり、課題を自分で見つけ、習った知識をどう使っていくか、どう社会、地域の課題を解決するために使えるかということを学習しようという内容になっている。白山高校はすでに基盤が出来ており、非常に恵まれた環境にある。1年間よろしくお願ひします。

2. 委員自己紹介 省略

3. 報告事項

(1) 取組みの経緯と今後の方向性について

- ・会則の確認。
- ・中高一貫教育から始まり、現在のコミュニティースクール、運営協議会となっている。
- ・4期目の2年目。トータル8年目という歩み。年間37件の取組。身近な地域に限定したもの。
- ・令和元年度の取組み状況説明。
- ・自己肯定感、自己有用感を持てるようなキャリア教育を中心とした地域との連携を深める、今まで以上に継続していくことが重要。どのように高めていくかが課題。今後もこのような取り組みを続けていきたい。

(2) 令和元年度 白山高等学校「学校マネジメントシート」について (P.12～P.16)

- ・地域に対して、積極的に生徒の活動や成果を情報発信していくこと。

【意見交換】

- 頑張っているが、地域の活性化や学校の受検者数の増加につながらないのが、非常に限界を感じ悔しい所である。コミュニティースクールはいくつか指定校があるが、まさに地域を活性化して、人口が増えて、町や産業が活気づいてという成功例はあるのか。野球部が甲子園へ行ったが、定員の1.5倍受験者数があるということには至らなかった。コミュニティースクールに指定していただき、それで非常に学校は上手くいっていると思うがどうなのか。

- コミュニティースクールは県内に3校あるが、産業が栄え倍率が募集を超えてという実態はなかなかない。皆さんにお知恵を出して頂く事が大事なのかと思っている。

4. 協議事項

(1) 令和2年度 会長と副会長の選出について

- ・引き続き会長を吉田健一様、副会長を岩崎忠弘様をお願いしたい。・・・承認

(2) 令和2年度 白山高等学校「学校運営協議会」年間計画について (P.17)

- ・第2回は、中間報告の10月22日に予定している。
- ・第3回は、11月文化祭、第4回は藤田こんにゃくさんのこんにゃく講習をしていただく。
- ・第5回2月18日、例年の3月上旬から中旬に比べると早い時期だが、年度末のまとめとしていきたい。
- ・第3回、第4回の文化祭、一般公開についても不明。藤田こんにゃくさんの調理実習に関しては、調理実習が可能かどうか不透明のため、今のところの予定ということでお願いしたい。
- ・中止の部分もあるが、今年はこのようにお願いしたい。
- ・キャリア教育部会、学習指導部会の活動がなくなるため、10月10日の公開授業を代わりとしたい。
- ・12月に2年生のインターンシップ成果発表会を行なう。企業のインタビューの内容を紹介。キャリア教育部会の代わりはその成果発表会を見ていただくことで、代わりとしたい。

(3) 令和2年度白山高等学校 マネジメントシート (P.18~P.21)

- ・中学から高校への期待として、多様な生徒の受け入れ等だけでなく高校入学後の生徒の様子を知りたいという要望がある。
- ・高校から中学へ、家庭に対して基本的な生活習慣の確立に向けた指導、昨年度は学校の指導方針への理解と協力をお願いしていた。今年度は、家庭への期待として、挨拶や、ルールや規律など、家庭での指導をお願いしたい。また、中学校への期待として、情報の共有、基本的な生活習慣の規律、基礎学力の定着。
- ・地域社会への期待として、インターンシップの受け入れのお願いを付け加えた。雇用の拡大のお願いを付け加えた。
- ・中長期的な目標として、地域との交流を通じて、自尊感情やコミュニケーション力を養うという内容を付け加えた。

- ・朝学などの基本的な問題集への取り組みだけでなく、今まで以上に授業のユニバーサルデザインを進めて、全員が参加できるような授業にすることを目標にした方が良いと変更した。
- ・生徒の規範意識として、朝の登校指導はほぼ毎日している。帰りの指導、挨拶運動に関しても100%実施する目標を上げている。
- ・長期インターンシップを通じて、さまざまな世代の人達とのコミュニケーション力を高めるということを新しく付け加えた。地域連携に基づいたキャリア教育の推進を目指していきたい。
- ・課題を抱えた生徒一人ひとりに対して、丁寧な指導をしていきたい。昨年度の卒業生も、進路の先生方に最後の最後まで個別対応をして頂いた、そういう指導をこれからも続けていきたい。
- ・教職員の時間外労働を月に45時間、且つ年間360時間にするという目標に向かい、取り組んでいきたい。

【意見交換】

- 生徒一人ひとりへのきめ細かな面談を行っていく上で、先生への負担が増えていくのではないかと。何曜日かはクラブが休みという話は聞いたが、どのように45時間に抑えて行かれるのかが疑問。
- ・6時電を利用する生徒がギリギリで乗ろうとして、間に合わないからと自転車の二人乗りをしていく生徒を見かけたことがある。慌てていると事故にもつながると思うので、そこら辺を注意して頂きたい。
- ・生徒指導と生徒会の方や、先生方の努力により、ほとんどゴミもない。このまま維持していただけたらいいと思う。
- 部活動の指導の一環として、帰りまでの指導を顧問にお願いしていく。帰りの時間に余裕を持って帰宅するよう伝えていきたい。6月はコロナの影響でJRの指導は乗車までとし、添乗指導はしていない。
- 草の高いところで、本校生徒と地元の人とぶつかりそうになるなど危ないことがあったそうで、地元の方もJRに言ったが、なかなか対応していただけないそう。
- そもそも裏道を通らないように指導しているので、今後も、きちんと指導していきたい。部活動でも周知していきたい。また、見かけたら教えて頂きたい。
- 去年までと状況が違うのでまったく何もしないとなると、この運営協議会の意味もないのかなと感じる。
 - ・情報コミュニケーション科の、「地域のためにメニュー表を作った」というのが、すごいことだと思った。そういう形で、恩返しすることで発展になるのではないかと思う。
 - ・コロナ禍ではあるが「何もできない」ではなく、何か1つのきっかけで発展していければいい。
- 本校は就職率が高い。今の状況で生徒の満足な就職が出来ないようでは大変だと思っている。
 - ・受検者数の問題が本当に白山高校の真剣な問題。これからの運営協議会や活性化協議会で協議し

ていく必要があるのではないかと考えている。

- ・就職の状況は、面接のスケジュールをひと月後ろに送るという形が決定している。できるだけ企業を直接回り、早めの取組みをして頂いている。大きく悪化しているということは伺っていない。進学は、大きな変動はないと伺っている。
 - ・進路保障という部分で、時間を取るような形で設定させていただいた。また、色んな所でご協力頂けたらと思う。よろしくお願ひしたい。

- ・ハローワークからは、昨年度までよりも2割減くらいではないかと言われるが、個別に企業と連絡を取り合う感触からいくと、もう少し大きな影響があると考えている。
 - ・「今年は見合わせる」とわざわざ電話を頂くこともあるし、採用はするけれど減らすという会社が結構あるので、今年就職を希望する生徒には、ここ2,3年のようにはいかないという覚悟を持って、就職活動に臨むよう伝えている。
 - ・5月連休明けからすぐ3年生だけ、密にならないよう配慮した上で10人ずつに分けて登校させ、一人ずつ全員と面談をし面接練習をスタートし、これからどんな勉強をしていくかということについても指導した。
 - ・現在「オーダーメイドの進路指導」ということで、一人ひとりの希望を叶えられるよう今年もさらに気を引き締めてやっていきたいと思っている。

- 特定の先生方であれば、その先生に負担がかかってくるので。

- ・募集に直結していないというのは確かにあるが学校への声を生で聞かせていただける場になったというのが、自分の経験である。
 - ・運営協議会の方々には、応援団になっていただき、「ここよかった」、「ここできていない」などの声を届けていただくことが、白山高校を良くしていく近道と思っている。
 - ・お気づきのことがあれば運営協議会の委員として、学校へご連絡いただきたいということを頭の片隅に置いていただき、ご指摘いただけたらと思います。

5 連絡事項

(1) 次回の日程について

10月22日会議形式。

10月10日公開授業・・・またご案内させていただくので、ぜひご参加いただきたい今後とも、ご協力をよろしくお願いいたしたい。